

藤井聡太棋聖、最年少で二冠達成

～史上最年少記録を次々と更新～

猛暑日が続く、観測史上初めて全国で200カ所以上の猛暑を5日間連続して記録した令和2(2020)年8月19日(水)～20日(木)にかけ福岡市の大濠公園能楽堂で行われた将棋の王位戦・第4局において、挑戦者の藤井聡太棋聖が木村一基王位に勝ち、第1局から4連続勝利し、王位を奪取した。

これにより18歳1カ月の二冠達成となり、史上最年少かつ「10代二冠」は史上初の快挙となった。また、タイトル2期獲得を達成したため、日本将棋連盟の規定により八段に昇段。八段昇段の最年少記録も樹立した。18歳1カ月の八段昇段は、1958年に加藤一二三九段(80)＝引退＝が樹立した18歳3カ月の最年少記録を62年ぶりに塗り替え、二冠達成は、1992年に羽生善治九段(49)が成し遂げた21歳11カ月の最年少記録を28年ぶりに更新した。

関係者からは、次のようなコメントが寄せられた。

【佐藤康光日本将棋連盟会長】

この度は王位獲得、誠におめでとうございます。最年少での二冠達成・八段昇段ということで、「素晴らしい」の一言です。今後もより高みを目指して頑張っていたいただければと思います。

【加藤一二三九段】

このたびは史上最年少での二冠達成ならびに八段昇段の快挙達成を心より御慶び申し上げます。この先AI研究が如何に隆盛を誇ろうとも、藤井聡太二冠には、人間の探究心と求道心のさきにある芸術的な一手により、盤上での感動を追求

し将棋界を湧かせていただけることを願っております。今後益々の眼も醒めるような躍進を心より期待しております。

【羽生善治九段】

十代で複数冠を保持するのは空前絶後の大記録だと思います。一方で昨今の藤井さんの充実著しい内容を見ていると不思議ではない結果とも感じています。今後も将棋の進化のフロントランナーとして活躍されることを期待しています。

【杉本昌隆八段】

藤井聡太棋聖の王位獲得並びに最年少での八段昇段を嬉しく思います。期待と予想を大きく上回る活躍には毎回驚かされます。これで複数冠タイトル保持者となりましたが、まだまだ道半ば。さらなる高みに向かってどこまでも駆け上がってください。

将棋界におけるタイトルは、現在は8つ存在し、2015(平成27)年より加わった「叡王」の前は「名人」「棋聖」「王位」「王座」「竜王」「王将」「棋王」の7大タイトル時代が1974(昭和40)年以来続いていたが、1995(平成7)年には、羽生善治九段が7冠を独占した時期があった。まさに「天才」と称された時期であった。その後、複数タイトルを獲得した棋士は、谷川浩司、森内俊之などがいたが、近年では「魔王」の称号を持つ「渡辺明三冠(名人、王将、棋王)」であるが、その「渡辺明三冠」から棋聖のタイトルを奪ったのが、藤井聡太二冠である。

将棋のタイトル在位者一覧(2015年～)

開催年度	名人戦 4-6月	棋聖戦 6-7月	王位戦 7-9月	王座戦 9-10月	竜王戦 10-12月	王将戦 1-3月	棋王戦 2-3月	叡王戦 翌4-6月	備考
	名人	棋聖	王位	王座	竜王	王将	棋王	叡王	
2020 (令和2)	第78期 渡辺明	第91期 藤井聡太*	第61期 藤井聡太	永瀬拓矢か 久保利明					藤井聡太最年少タイトル(17歳11か月)
2019 (令和元)	豊島将之	渡辺明	木村一基*	第67期 永瀬拓矢	第32期 豊島将之	第69期 渡辺明	第45期 渡辺明	永瀬拓矢か 豊島将之	木村一基最年長初タイトル(46歳)
2018 (平成30)	佐藤天彦	豊島将之*	豊島将之	斎藤慎太郎*	広瀬章人	渡辺明	渡辺明	第4期 永瀬拓矢*	8タイトルを8人が分け合う(初、棋聖戦終了時点) 羽生善治27年9か月ぶりの無冠(竜王戦)
2017 (平成29)	佐藤天彦	羽生善治	曹井竜也*	中村太地*	羽生善治*	久保利明	渡辺明	第3期 (注釈1) 高見泰地*	叡王戦がタイトル戦に昇格 羽生善治永世七冠(初)
2016 (平成28)	佐藤天彦*	羽生善治	羽生善治	羽生善治	渡辺明	久保利明	渡辺明*	(佐藤天彦)	竜王戦挑戦者変更(注釈1)
2015 (平成27)	第73期 羽生善治	第86期 羽生善治	第56期 羽生善治	第63期 羽生善治	第28期 渡辺明	第65期 郷田真隆	第41期 渡辺明	(第1期) (山崎隆之)	叡王戦創設(一般戦)
開催年度	名人 4-6月	棋聖 6-7月	王位 7-9月	王座 9-10月	竜王 10-12月	王将 1-3月	棋王 2-3月	叡王 翌4-6月	備考

【参照】

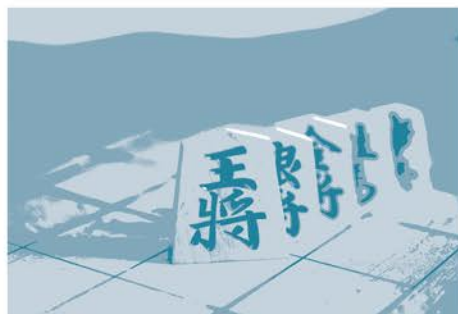
藤井聡太、史上最年少で二冠獲得・八段昇段！
https://www.shogi.or.jp/news/2020/08/post_1941.html

将棋のタイトル在位者一覧

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%B0%86%E6%A3%88%E3%81%AE%E3%82%BF%E3%82%A4%E3%83%88%E3%83%AB%E5%9C%A8%E4%B7%D%8D%E8%80%85%E4%B8%80%E8%A6%A7>

羽生九段「空前絶後の大記録」…藤井棋聖の最年少二冠・八段に
<https://www.yomiuri.co.jp/igoshougi/20200820-OYT1T50245/>

出典：wikipedia (<https://ja.wikipedia.org/w/index.php?title=将棋のタイトル在位者一覧&action=edit§ion=2>)



美楽からの一言

藤井聡太二冠が次のタイトル戦挑戦があるのは、来年1月の王将戦といわれている。こここのところの無敵ぶりを見ると、三冠達成、さらには羽生九段以来の全タイトル独占の夢も見えてくる。まさに同時代に生きて、その姿が見られることを夢見たいモノである。